

復興金融ネットワークメンバーによる復興に関する取組事例

団体名	信金中央金庫
取組名称	被災地の中小事業者に対するインターネットを利活用した販路拡大等の支援
取組概要	<p>被災地の中小事業者においては、水産・食品加工業等を中心に、依然として震災前の売上を下回る状況が続いている。</p> <p>こうした状況を踏まえ、信金中央金庫では、被災地の中小事業者のインターネットを利活用した販路拡大・販売促進を支援するため、被災地の信用金庫およびネットビジネスに知見を有する「一般社団法人中小・地方・成長企業のためのネット利活用による販路開拓協議会」(以下「ネッパン協議会」という。)と連携し、平成29年度に、①個社ごとにネット利活用上の課題等への助言・提案を行う「ハンズオン支援」、②ネット利活用のポイント等を解説する「販路拡大セミナー」を実施した。</p>
取組成果	<p>①ハンズオン支援</p> <p>ネッパン協議会の会員企業(IT企業等)が、信用金庫の推薦した取引先中小事業者5社を複数回訪問し、ネットを利活用した販路拡大等にかかる助言・提案をマンツーマンで行った。この取組みを通じて、支援を行った中小事業者が新たに独自のネットショップを開設する、既存のネットショップの売上が伸長する等、一定の成果が表れている。</p> <p>②販路拡大セミナー</p> <p>ネッパン協議会や会員企業を講師として開催し、合計79名の取引先中小事業者が参加した。無料でできる集客施策など、ネット利活用のポイント等を解説した結果、参加者の満足度は高いものとなった。</p>
その他	当該施策の実施にあたっては、①「ハンズオン支援」では「新しい東北」官民連携推進協議会(復興金融ネットワーク)の事業者支援促進事業、②「販路拡大セミナー」では「新しい東北」官民連携推進協議会の連携支援制度を活用した。
URL等	https://www.newtohoku.org/works_renkei.html 等